

安全の為に必ずお守りください

警告

- SPD-SLペダルは解除をしようと意図した場合のみ、解除されるよう設計されています。転倒した際に、自然に解除される設計ではありません。意図しないときに解除すると、バランスを崩して転倒し安全上問題がある為です。
- SPD-SL対応シューズを使用してください。
- クリートは、シマノ純正クリート(SM-SH10/SM-SH11)を使用しシューズに確実に固定してください。
- ペダルとクリート(シューズ)の装着・解除のメカニズムを使用前に理解してください。
- ブレーキをかけ片足を地面につけて、クリートのペダルへの装着・解除を繰り返し練習し、充分に足を慣らしてから走行してください。
- 最初は平地を走行し、クリートのペダルへの装着・解除に充分慣れてください。
- ペダルのクリート固定力を、自分に最適な強さに調整してから走行してください。
- 低速走行あるいは、停車する可能性がある場合(Uターン、交差点付近、登り坂、見通しの悪いカーブ等)は、いつも足を地面に着けるように、事前にペダルからクリートを解除してください。
- 雨天時など、湿った地面を走行する場合は、ペダルのクリート固定力を通常より弱くしてください。
- 本来の脱着性能を維持するために、クリートおよびピンディング部に付着した泥などは取除いてください。
- クリートを交換しないで乗り続けると、ペダルからシューズが外れなかつたり、予期せずに外れたりして転倒し、重傷を負うことがあります。
- クリートが摩耗していないかどうか定期的にチェックしてください。摩耗している場合はクリートを取替えて、走行前に必ずペダルのクリート固定力を調整してください。
- 夜間を走行する際は必ずリフレクターを取付けてください。リフレクターが損傷したり汚れたまま乗車しないでください。自転車が確認されにくく危険です。

- 製品を取付ける時は、必ず取扱い説明書等に示している指示を守ってください。またその際、シマノ純正品の使用をお勧めします。ボルトまたはナット等が緩んだり、製品が破損すると、突然に転倒して怪我をする場合があります。
- 不明な点については自転車専門店にご相談ください。
- 取扱い説明書はよくお読みになった後、大切に保管してください。

上記を厳守していただかない場合、ペダルからシューズが外れなかつたり、予期せずに外れたりして転倒し、重傷を負うことがあります。

使用上の注意:

- 乗車前には締結部にガタ及び緩みの無いことを確認してください。(BB-FC, FC-PD)
- 乗車時のペダリングに異常を感じた時は再度点検をお願いします。
- 通常の使用において自然に生じた摩耗および品質の劣化は保証いたしません。

SI-42V0E
PD-7800
PD-6610
PD-5600
PD-R540

SPD-SLペダル

ご使用方法

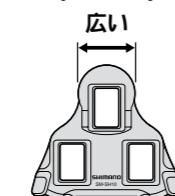
クリートの種類と使用方法

クリートの種類

SM-SH10

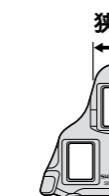
(オプション)

広い



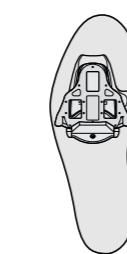
SM-SH11

狭い



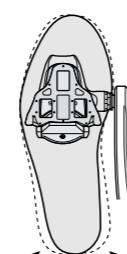
固定モード

シューズとペダルは固定されます。
遊びはありません。



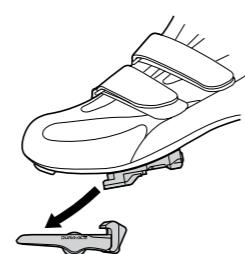
セルフアライニングモード

装着時に左右方向の遊びがあります。



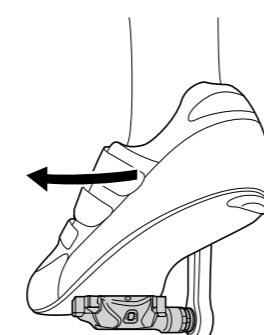
装着方法

ペダルのピンディングに、クリートをななめうしろ方向から押し込みます。



解除方法

かかとを外側にひねった場合のみ解除できます。



ご注意:

片足を地面につけ、繰り返し装着・解除の練習を行い、自分に最適なクリート固定力にセットしてください。

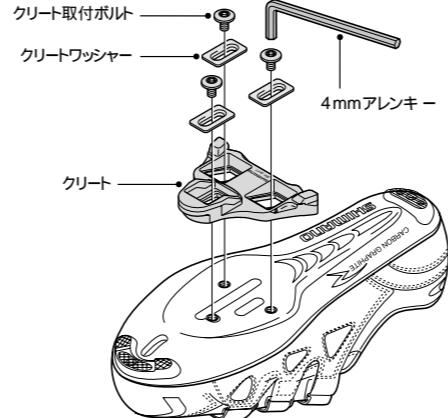
SI-42V0E

クリートの取付け

シューズの裏側から、クリートを図の順に取付け止めします。
詳しくはシューズの取扱い説明書をご覧ください。

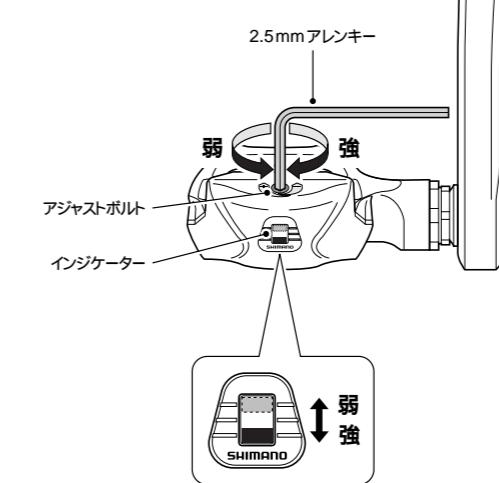
ご注意:

クリートの取付けは、付属のクリート取付ボルトとクリートワッシャーをご使用ください。
これ以外のクリート取付ボルトを使用した場合は、クリートの取付け部を破損する恐れがあります。



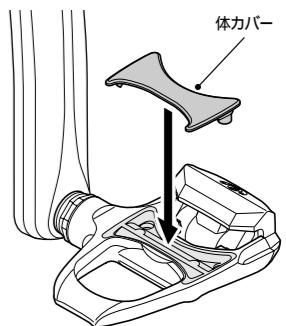
ピンディングのバネ力調整

バネ力の調整は、ペダル後部のアジャストボルトで行ないます。このとき、クリートを解除方向にしてバネ力の調整をしてください。
両ペダルのバネ力が等しくなるように、インジケーターの位置およびアジャストボルトの段階数で確認してください。
バネ力はアジャストボルト1回転で4段階に切り替わり、3回転まで回ります。



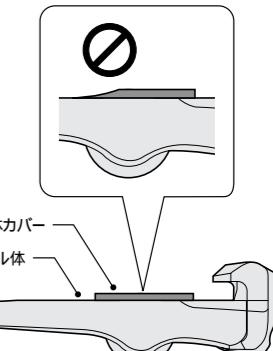
体力バーの交換方法

ペダルの体力バーが摩耗した場合は、下記のように付属されている体力バーと交換してください。(PD-R540の体力バーは別売品です。)



ご注意:

体力バーは消耗品です。体力バーの一部がペダル体と同一面になる前に、新しい体力バーに交換してください。
もし交換しないまま乗り続けると、ペダル体を傷付けます。



クリート位置の調整

- クリート位置は、前後15mm、左右5mmの範囲で調整が可能です。
クリートの仮止め後、片足づつ脱着を繰り返しながら調整を行い、自分に最適なクリート位置を決定してください。
なお、調整はペダルにシューズを装着した状態でも行えます。
- クリート位置の決定後、4mmアレンキーでクリート取付ボルトを確実に締付け固定します。

締付トルク:
5 ~ 6 N·m (50 ~ 60 kgf·cm)



ご注意:

- 不意にクリートが外れることを防ぐためにも、バネ力の調整を行ってください。
- バネ力にはばつきがあると左右で脱着の感覚が違うため、クリートの脱着が難しくなる恐れがあります。バネ力は左右とも、同じように調整してください。
- 万が一、スプリングプレートからアジャストボルトが抜けてしまった場合、分解・組立が必要となります。自転車専門店にご相談ください。

クリートの交換

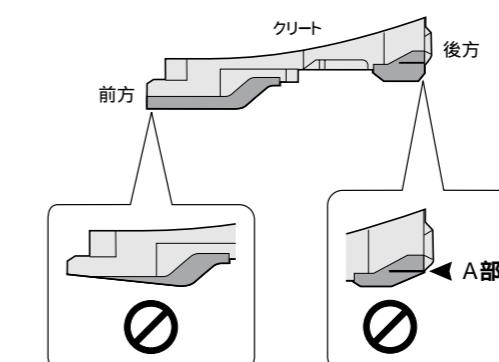
クリートは消耗品ですので、定期的に交換が必要です。
摩耗し解除が重く感じ始めたり、軽く感じ始めたら、早目に新しいクリートと交換してください。

ご注意:

クリートの黄色(SM-SH11)または赤色(SM-SH10)の部分が摩耗したら新しいクリートに交換してください。

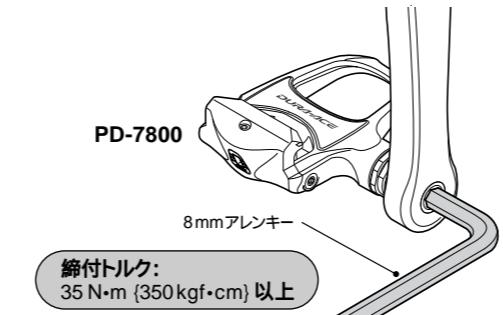
[前方: クリートの下地の黒色が見えるようになったら交換します。]

[後方: 図のA部まで摩耗したら交換します。]



クランクへの取付け

PD-7800ペダルは8mmアレンキーを使用し、PD-6610/PD-5600/PD-R540ペダルは15mmスパナを使用して、クランクにペダルを取付けます。右ペダルは右ネジ、左ペダルは左ネジとなっています。



刻印に注意
R: 右ペダル
L: 左ペダル



締付トルク:
35 N·m (350 kgf·cm) 以上

リフレクターの取付け(別売品)

別売リフレクター(SM-PD58)がございます。自転車専門店にお問合せください。